

群馬工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	保健・体育
科目基礎情報					
科目番号	0013		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	電子メディア工学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材					
担当教員	高橋 伸次				
到達目標					
<input type="checkbox"/> 健康・安全や運動についての理解を深め、計画的に運動する習慣を育てることができる。 <input type="checkbox"/> 健康の増進と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てることができる。 <input type="checkbox"/> 各種スポーツの実践を通して、運動技能を高め、強健な心身の発達を促すことができる。 <input type="checkbox"/> 公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる能力と態度を身につけることができる。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
	ルールを理解し、説明できる。	ルールを理解し、ゲームに参加できるが説明できるわけではない。	よくわからないし、ルールも理解できていない。		
	ゲーム中の位置取りや用具の出し入れの際には、常に安全に効率よく動けた。	友人のマネをしながら安全に効率よく動けた。	安全や効率の良さなどはとくに考えていなかった。		
	実技に対する興味が強く、積極的に動くことを心がけた。	積極的に参加したいと思っていた。	実技は苦手なので積極的になれなかった。		
	コートづくりや準備片付けなどを自ら積極的にいった。	とりあえず、準備片付けは手伝った。	特に何もしなかった。		
	チームメンバーに声をかけ、リーダーシップを発揮した。	とりあえず、自分の役割は果たした。	実技は苦手なので積極的になれなかった。		
学科の到達目標項目との関係					
準学士課程 A					
教育方法等					
概要	一般的なスポーツ種目を実践し、基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解する。心身ともに発達が著しい青年期に、生涯を通して健康で明るく生活するための基礎を作る。				
授業の進め方・方法	実技授業中に各自が歩数計を取り付け歩数を測ります。この記録は授業ノートに記入します。また授業前には体調、朝食、睡眠を自己評価して記入、授業後は授業感想を記入します。学習の進捗状況および天候により、授業の順序や内容が変更されることがあります。				
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養（食事）、休養（睡眠）、運動をバランスよく取り、規則正しい生活習慣を心がけること。</li> <li>・クラス内でのコミュニケーションを高めておくこと。</li> </ul>				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	今年一年間の授業内容の説明および、諸注意	授業ノートの書き方および授業における注意点を理解し、次講義に向けて規則正しい生活習慣を理解することができる。	
		2週	運動能力テストの実施	運動能力テストに取り組み、自己体力を把握することができる。	
		3週	運動能力テストの実施	運動能力テストに取り組み、自己体力を把握することができる。	
		4週	運動能力テストの実施	運動能力テストに取り組み、自己体力を把握することができる。	
		5週	ソフトボールにおける基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。	
		6週	ソフトボールにおける基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。	
		7週	ソフトボールにおける基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。	
		8週	ソフトボールにおける基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。	
	2ndQ	9週	球技大会に向け、出場する種目に分かれ練習および試合をおこなう	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。	
		10週	球技大会に向け、出場する種目に分かれ練習および試合をおこなう	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。	
		11週	球技大会に向け、出場する種目に分かれ練習および試合をおこなう	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。	
		12週	インディアカの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。	
		13週	インディアカの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。	
		14週	インディアカの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。	
		15週	インディアカの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	バレーボールの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。	

4thQ	2週	バレーボールの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
	3週	バレーボールの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、積極的に参加することができる。
	4週	バレーボールの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
	5週	ドッジボールの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
	6週	ドッジボールの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
	7週	ドッジボールの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
	8週	ドッジボールの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
	9週	フットサルの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
	10週	フットサルの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
	11週	フットサルの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
	12週	アルティメットの基本的技術の習得	コートづくりや準備片付けなどを理解し、基本的技術の習得ができる。
	13週	アルティメットの基本的技術の習得とゲーム	ゲーム中の位置取りや用具の使い方を考え、常に安全に効率よくゲームを実施することができる。
	14週	アルティメットの基本的技術の習得とゲーム	基本的技術の習得とゲームを通してルールを理解し、リーダーシップを発揮することができる。
	15週	体育授業を通して得られた各自の体力向上を考える	授業ノートの内容と各自の主観的な運動への取り組み状況を理解し、各自の体力向上が得られた観点を理解することができる。
	16週		

#### 評価割合

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	授業態度	技能・表現	その他	合計
総合評価割合	20	20	20	20	20	0	100
基礎的能力	10	10	10	10	10	0	50
専門的能力	10	10	10	10	10	0	50